

ニュースのことばは どう変わったか (下)

The Current of News-words in Japanese Broadcasting

山 本 明 夫

「ますます気忙しくなった」といわれる現代だが、ことばの簡素化や外来語の氾濫とともに、人間関係が実利一方・カサカサな状況になってきてはいないだろうか。

放送に使われることばも、いわゆる[体言止め]を多用するケースが多くなったようで、言い切り口調が我々の世代にはいささか気になる。

どのような意図で体言止めが使われるのか。また「放送が始まって以来、ニュースのことばがどのように検討され、変わってきたのか」を、『20世紀放送史』をはじめとする書物や、NHK放送博物館に残された資料、さらにアーカイブズの保管ビデオなどを頼りに探った。

本編(下)では、戦後について民放を含めて変遷を見ることとした。

キーワード：放送、ことば、変化、体言止め、やさしさ

目 次

- 8 特殊法人で再スタート、民放ラジオ開局 メモ：ローカル放送から(高知)
- 9 テレビ放送の始まり メモ：テロップ表示の研究
- 10 『ニュースセンター9時』から『ニュースステーション』へ
メモ：久米 宏「番組の司会者」
〃：古舘伊知郎「われわれ先走り屋」
- 11 “耳のことば”への回帰を おわりに…

文中の「*」は注釈を示す

参考に(上)の項目を以下に示す

- 1 ことばは時代とともに…だが
- 2 ラジオの揺籃期 メモ：社団法人 日本放送協会の発足
- 3 自主編集 全国の『ニュース』誕生 メモ：海外放送局と広告放送
- 4 時局緊迫・同盟通信発足 メモ：2.26事件で初の“自主取材”
〃 実感放送に高い関心
- 5 [放送ことば]の研究
- 6 戦争状態の深刻化 メモ：戦争で気象情報が消えた!

7 終戦と占領下放送

メモ：放送記者のレポート第1号

〃：難語 言いかえ集

8 特殊法人で再スタート、民放ラジオ開局

1950年6月1日に“電波3法”が施行されたことを受けて、社団法人としての日本放送協会は、新放送法に規定する“特殊法人”日本放送協会に衣替えした。

これに先立つ5月9日には経営委員会が新たに設置され、8人の委員が指名された。経営委員会は、20日に旧法人の会長を務めていた古垣鉄郎を会長に指名した。

経営委員長の矢野一郎と古垣会長の新NHK発足のあいさつは「国民とともにある放送の実現」が柱となっていた。

3法の施行とともに、それまで手続き的に支払いの強制力を持っていた聴取料は受信料に変わり〔受信契約の義務〕を唯一の拠り所とすることになった。

この年には、いわゆるレッドパージや公職追放解除など朝鮮戦争の影響があらわれたほか、民間放送設立の動きが進み、12月には「放送局開設の根本的基準」が施行されて、その道筋がたった。

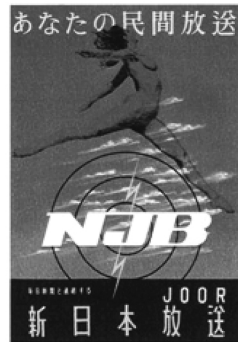
51年4月21日に、14地区の16社に民放の予備免許が電波管理委員会から与えられた。9月1日には、「中部日本放送（CBC）」と「新日本放送（現 毎日放送・MBS）」が名古屋と大阪で放送を開始した。

NHKは、新法人での再スタートに伴って放送記者の採用を4年ぶりに再開し、以後3年余りで200人を超える記者を全国の放送局に配置した。¹

また同時に、通信員や通報員の制度も採用して取材網の整備に全力を挙げた。

民放ラジオも、報道要員を確保して独自の取材体制をとるようになり、NHKと各民放局間の“ニュースの競争時代”が幕を開けるとともに、各地の民放による相互の連携も強められた。

また、国際放送は52年2月10日に、6年5か月ぶりに「ラジオ・ジャパン」として日・英2か国語で再開された。



メモ

この頃の資料を当たっているなかで、放送記者の地方への配置をうかがわせる、地域性や時代色にあふれた原稿を見つけた。

1956年4月22日の高知放送局ローカルニュースの一項目は、²

高知市で、満員電車から乗客2人が転落し、1人がけがをしました。

きょう午後3時45分ごろ、高知市ハリマヤ橋交差点で、土佐電鉄の後免行き電車に乗り合わせていた、長岡郡三和村（みわ）浜改田の無職 ○○○さん（18）と、高知女子専門学校生徒の△△△さん（18）の2人が、入口のドアが開いたために、道路上に転落しました。このため、○○さんは頭部などを打って脳しんとうを起こし××病院に収容されました。

[以下ボツ部分=また、△△さんは幸いけがはありませんでした。原因は、電車が満員で入口のドアが完全に閉まっていなかったためと見られています。]

###

メモ

9 テレビ放送の始まり

1953年2月1日午後2時から、東京でNHKのテレビジョン放送が開始された。6年後の教育テレビとの周波数入れ替えまでは“第3チャンネル”での放送だった。

テレビにおける『ニュース』は、▲午後0時50分から4分間と▲午後7時20分から5分間の合わせて9分間でスタートした。

ラジオ原稿を手直しして、スタジオカメラでパターンや写真を写すという手法がとられた。

また、フィルムを使った日本映画新社の『日本ニュース』を週1回15分に編集して、『NHKテレビジョンニュース』として放送したが、催しや祭りなどの話題ものが多かった。半年後からは自主取材の『NHK映画ニュース』となり、翌54年6月からは、スタジオニュースと映画ニュースが一体化され、▲正午に15分間、▲午後7時に10分間▲8時30分に10分間の1日3回の放送となった。



街頭テレビ(資料)

¹ 『20世紀放送史(上)』pp262、302

² 放送博物館資料『太平丸沈没事故』(1956. 7)

テレビ本放送開始時の『ニュース』アナ読み、パターン撮影画面³

(リード) NHK東京テレビジョンが、きょうから本放送を開始し、開局記念式典などの模様が、鮮明な映像で放送されました。

(パターン貼り付け写真) NHK東京テレビジョンは、きょうから本放送を始め、午後2時から、東京・内幸町にあるNHK放送会館で記念式典が行われました。…

開局記念番組は、あさってまで3日間放送され、正午から午後1時半までと、午後6時半から9時までの、合計4時間の放送が行われる予定です。 ###

『NHKテレビジョンニュース』第1号 (製作 日本映画新社) 15分放送の一部抜粋 (開局初日午後3時放送)⁴

(タイトル) 韓国砲兵団 編入式 日映 村田特派員撮影

(コメント) 朝鮮戦線では、いま、韓国軍の増強が続いていますが、中部戦線雪原付近の、韓国第2師団でも、韓国軍の国連軍への編入式が行われました。

(フィルム 入れ替え) こちらは、北海道・札幌にある東洋一を誇る大倉山のシャンツェ開きです。シャンツェ開きを兼ねて、銀杯争奪の大会が行われ、各地区から参加した61名の選手が、技を競いました。……

(フィルム 入れ替え) 1月15日、成人の日。奈良県東山村室津では800年の伝統そのままに、成年の式が行われました。

(タイトル) 自衛態勢進む 神奈川・練馬

(コメント) 日米船舶貸借協定による、第1回引渡し式が1月14日行われました。フリゲート艦6隻、上陸用舟艇4隻が、保安庁の管轄に入り、海の守りにつくことになりました。

一方、群馬県新町の独立特車第1大隊は、北海道地方の警備力増強のため、近く移動することになり、1月22日、最後の仕上げに、戦車16台を繰り出し、群馬・埼玉両県下69キロの長距離訓練を行いました。

(タイトル) 対立続く自由党



1960年前後の『ニュース』タイトル

(コメント) 午前10時より党大会が始まり、吉田総裁のあいさつ。

(ON) 「党の一致結束、党の団結を固くし、もって政局の安定を確保せんことを期するものであります」

(コメント) 幹事長候補の佐藤氏も態度をはっきりせず、こうして国会再開を前に、今後の行方が注目されます。…… ###



資料によると、この日の項目には以上のほか、アルプス (スイス) のスキーの話題や、移民第一号の選出者決まる、仙台のドント祭、水陸両用自動車の試運転、東京の奥さま義太夫、全日本バスケット決勝などが記録されている。

〈民間放送の発足〉

NHKに次いで、8月28日には民放テレビジョン局として第1号となる「日本テレビ放送網 (NTV)」が千代田区二番町から放送を出した。

NTVは、秋の編成で午後0時30分から10分間、自主取材した『NTVニュース』、それに午後7時から15分間、新聞3社提供のフィルムニュースを放送した。

東京の民放2局目となる「ラジオ東京テレビ (KRT)、(現 東京放送・TBS)」は翌年の4月1日に開局している。出願調整が遅れた大阪、名古屋の開局は56年12月1日にずれ込んでいる。

〈朝のニュースを開発〉

テレビニュースは、1956年8月のNTV3周年を期して転機を迎える。

NTVは午前6時45分から2時間の放送を新たに始めた。『モーニングメロディ』『NTVニュース』『テレビ体操』『ニュース展望』『今日の天気』などを並べて、今のワイドショー形式の編成とした。画面左隅に時刻を常に表示して“時計代わり”のテレビを印象づけることに成功した。さらに『NTVニュース』は、前夜から朝にかけてのニュースや海外のニュース、また当日の予定などを紹介し、アナウンサーが画面に登場してニュースを直接伝える演出を行なって、親しみや信頼感を増した。

加えて、それまで縦書きが主流だったテロップスーパーを横書きに替え、現在の原型を形作った。

アメリカNBCテレビの朝の番組『TODAY』を参考にしたとはいえ、新しい時間帯を開発した挑戦は見事である。

³ 『特集「テレビ報道の50年」』(2003. 2. 1) 総合テレビ放送同録より

⁴ NHKアーカイブズ収蔵 (1953. 2. 1放送)

メモ -----

文字テロップについては、『テレビのタイトルとパターンの横書きと縦書きについて』(1958年1月)で、協会内に設けられた研究会の結論として、

○左横書きを原則とする

○演出効果を目的とする場合には、世間一般の慣習を尊重して、縦書きを残すとしている。

『NHK放送文化研究所年報 第8集』(1963年)の「文字テロップの読み取りやすさに関する実験的研究—その中間報告」と、『 々 第9集』(1964年)の「文字テロップの読み取りやすさについての実験的研究」がある。いずれも放送文化研究所の岩下豊彦研究員の報告である。

また、文体の研究では『 々 第9集』に、用語研究班の報告「テレビニュースの言語表現効果の研究—実験調査の結果」がある。

----- メモ

NHKは1960年4月から、午後10時から20分間の『きょうのニュース』を登場させた。スタジオに入ったレギュラーアナウンサーが画面に登場し、ニュースの当事者や記者の解説を取り入れるなど、フィルムをつないだニュース映画方式から大きく踏み出した演出を行なった。この流れは、TBSの『ニュースコープ』やNHKの『ニュースセンター9時』、テレビ朝日の『ニュースステーション』などに引き継がれていく。

60年 番組開始直後の『きょうのニュース』 今福 祝アナウンサーが画面右に



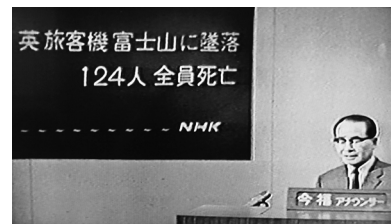
(今福アナ) きょうのニュース。はじめに主なものからお伝えしてまいります。

(タイトル) 刑法の全面改正で諮問 中垣法相

(今福アナ) 中垣法務大臣は…… # # #

66年2月の『NHKニュース』今福 祝アナウンサーが画面右に あいさつなし

(タイトル) 英 旅客機 富士山に墜落 124人全員死亡
(コメント) イギリス海外航空会社のジェット旅客機、ボーイング707(ななひゃくなな)型機が、富士山の太郎坊付近に墜落し、乗客・乗務員合わせて124人、全員が死亡しました。…… # # #



≪“ワイドショー”の登場≫

ニュースの定着に続いて、いかにもテレビ的な生活情報番組が“ワイドショー”として登場する。

1964年4月1日から「日本教育テレビ(NET)、(現テレビ朝日・ANB)」の『木島則夫モーニングショー』が先鞭をつけた。午前8時半から1時間のワイドショーの始まりである。NHK・OBの木島と栗原玲児、それにRKB毎日放送の元アナウンサー井上加寿子の3人が担当し、すべり出しは難航したが、1年後には15%前後の視聴率を獲得することになった。この時間帯の前後には、NHKでは『連続テレビ小説』や『おかあさんといっしょ』などが並んでいた。



NHKも、翌年4月から『スタジオ102』、5月からはフジテレビが『奥さまスタジオ・小川宏ショー』、TBSは66年1月から『おはよう・にっぽん』を始め、全局揃い踏みとなった。特に『スタジオ102』はピーク時には視聴率30%前後の“お化け番組”として15年間続いた。また、66年4月から『こんにちは奥さん』が始まり『スタジオ102』から2時間半が、テレビ小説をはさんで準生放送の時間帯となった。



≪テレビの垣根が低くなる≫

番組やニュースの演出の進歩は、テレビ技術の発達があって現実のものとなる。フィルムのテレビ画面への導入からクロマキー画面の開発、また、ビデオテープによる録画装置の導入などに続いて、衛星による中継放送が可能になった。

その第一日は、衝撃的なニュースで始まった。

初のアメリカからの衛星中継放送 63年11月23日リレー1号⁵

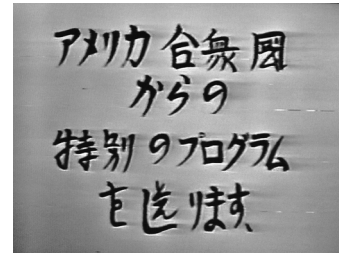
(手書きの急造パターン) → 前田記者映像 → ダラス現地のVTR映像(パターン)

⁵ 前掲「テレビ報道の50年」『20世紀の放送史(上)』pp550

(前田記者コメント) こちらはニューヨークであります。
NBC放送と協力してリレー衛星に乗せて、電波を日本の皆様にお送りしております。私は毎日放送ニューヨーク駐在員の前田治郎であります。この電波に乗せて誠に悲しむべき



ニュースをお送りしなければなりません。すでにニュースでご存知と思いますが、アメリカ合衆国ケネディ大統領は11月22日、日本時間23日午前4時、テキサス州ダラス市において、銃弾に撃たれ、死亡しました。突然襲いかかったこの一大事件に、全アメリカの人々は、なんといいかわからない程、深い悲しみに打たれ、ショックを受けています。……



《テレビは生きもの》

1964年10月の東京オリンピックをバネに、テレビはカラー化が進んだ。

1969年7月のアポロ11号の月面着陸を伝えた宇宙中継や、翌70年の大阪万国博覧会などを通じて、すっかり茶の間の一角を占める道具になっていった。

そうした中で、1972年2月には中継放送史上エポックメーキングな出来事が起きた。

長野県軽井沢の浅間山荘で起きた連合赤軍のメンバー5人による人質事件である。2月の厳寒の中で、犯人たちと警察隊との対峙は10日間に及んだ。

犯人たちは2台のラジオを持ち込んでおり、警察の動きは手に取るように把握していたといわれる。人質を取られているだけに放送も慎重な対応を迫られ、ニュースでも“事後報告”的な扱いをせざるを得なかった。

警察隊が山荘に突入した2月28日の朝のテレビニュースは次のように伝えた。⁶

長野県軽井沢の連合赤軍事件は、人質となっている牟田泰子さんの安否がわからないまま、ついに10日目を迎えました。……

犯人たちの持っている銃の数や弾があと何発あるのか、また爆発物を持っているかどうかなど詳しいことは依然不明のままです。電気も消え放水で水浸しになった浅間山荘は、すでに200時間以上も安否のわからない泰子さんを閉じこめたまま、ついに10日目の朝を迎えました。……

⁶ 放送博物館資料『あさま山荘事件綴り』

そして、警察隊の突入作戦が始まった午前8時半から長時間の中継放送に移った。

当日の総合テレビの確定番組表によると、午前9時40分から午後8時20分までを『ニュース』として扱っている。実に10時間40分、途中で一般ニュースを挟みながら現地からの中継を中心に伝えた。^(*) 泰子さんの救出と5人を逮捕した直後の午後6時26分には、ビデオリサーチ社の合計視聴率(NHKと民放各社)が、89.7%を記録した。ほとんどのテレビが浅間山荘を映し出していたことになる。

(*)10時間40分には、一般ニュースとローカルニュースの枠が22分10秒含まれており、厳密に事件関連のニュースとしては10時間17分50秒とされている

また、民放各社はほとんどのコマーシャルを抜いて編成し、各社の放送時間は8時間40分から9時間とみられている

この事件では、警視庁の警察官2人が犯人たちのライフルで撃たれて死亡した。また、犯人のひとり坂東国男が逮捕された直後に、父親が滋賀県の自宅で、人質にわびる遺書を残して自殺した。

午後9時の『ニュース』は、次のように始まった。

軽井沢の連合赤軍事件で、人質になっていた牟田泰子さんは、警察の救出行動の結果、午後6時15分、まる9日、218時間ぶりに無事救出され、5人の犯人は全員逮捕されました。この救出行動で、機動隊員2人が殉職し、機動隊員とテレビカメラマン合わせて12人が重軽傷を負いました。……

10 『ニュースセンター9時』から『ニュースステーション』へ

1974年4月1日午後9時。“現場主義”と“当事者主義”を掲げて『NC9(ニュースセンター9時)』がスタートした。キャスターは少しキザ(?)な磯村尚徳。

「従来のニュース番組の概念を変えよう」との意欲のもと、報道局の組織横断的に立ち上げた番組は、しばらくの間、視聴率が、前の番組の『9時のニュース』の3分の1前後と散々だった。

しかし、映像と音声を生かし、ニュースの当事者、証言者、目撃者あるいは取材者が、現場から伝える“現場主義”と“当事者主義”が視聴者を引きつけ、11月のフォード米大統領の訪日ニュー



スで定着した。

磯村は「NC9を聞いているお年寄りの皆さん。今もらっている年金が来月から3000円多くなります」と語りかけ、「政府は引き上げを決めました」とは伝えなかった。磯村は「原稿は読むな。普通の人の普通のことばで話そう」と言い続けた。

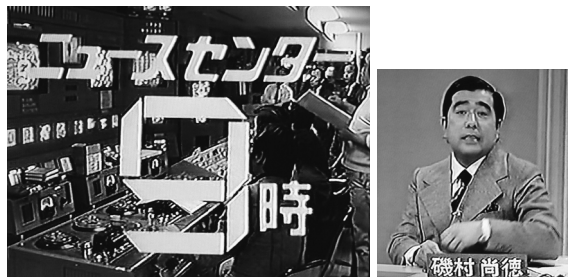
NHKはさらに、80年4月7日から朝の番組枠をはずした『NHKニュースワイド』を、森本毅郎をキャスターにしてスタートさせた。

これらに刺激される形で、民放各社も秋の番組改編時に大型報道番組を構えた。

NTVは『TV-EYE』、TBSは『報道特集』、テレビ朝日は『ビッグニュースショー いま世界は』である。キャスターニュース全盛時代を迎えた。

74年4月1日『ニュースセンター9時』の第1回の放送では、⁷

（オープニングに続いて・磯村尚徳キャスターのバストショット）



さて、きょうから新しい年度が始まります。

ちょっとこれをご覧下さい。

（と、手元のカードを持ち上げてカメラに見せて）

これは、きょうから各銀行が一斉に売り出しました“宝くじ付きの定期預金”です。

ま、“思わず手に入る100両”と、「これは春から縁起がいいわい！」と言いたいところなんですけれども、1000万円に当たる確率というのは、実に30万分の1ということですから、それでも出足はなかなか好調のようでした。

この辺にも、インフレに苦しむ国民のささやかな、いわば、夢が秘められているという気がいたします。

狂乱物価とか物価の鬼とか呼ばれておりますインフレは、きょうの年度替わりで、いったい、正気づくのか、それとも、かえって加速してゆくのか。

こちら辺の物価とくらしの関わり合いについて、経済部の大山記者に、東京都内を実感的なリポートをしてもらいました。

（取材映像をスタートさせて、大山記者がスタジオでコメント読み）

私（わたくし）、きょうはまず羽田空港に行ってみました。海外旅行の際に、円のまま持ち出せるお金は、きょうから3万円以下に制限されました。これまでは、ほぼフリーパスで通っていた訳ですから、それに比べると非常に海外旅行の際の制限が厳しくなったと言えます。（税関窓口ON）……

そういえば、ガソリンスタンドでも、ついにきょうから、レギュラーガソリンが1リットル100円になりました。エネルギーの“高価格時代”を象徴する出来事です。

（また、スエズ運河の再開への動きの現地レポートのリードとして）

キッシンジャーがやめる！大変だ！ニクソンが大統領になる！

これは、ひと頃、アメリカで流行った冗談です。……

当日は、こうしたニュースのほか、気象庁長期予報官の朝倉正さんをスタジオに招いて異常気象を説明してもらった後、豪雪の秋田から記者レポートした。また、気象情報のコーナーでは、時季はずれの大雪に見舞われた北海道北部の様子を番伝（リアルタイムでニュースの発局を切り替えるシステム）を使って伝えるなど、制作者の番組にかける意気込みがうかがえた。

磯村のコメントも、“私（わたくし）流”を貫いていて、スタジオと茶の間の距離を一気に近づけている。

（そして、エンディングは、）

ま、きょう4月1日のニュースから、ざっと、こういうところをご紹介いたしました。（間）それでは、お休み下さい。

なんと、簡潔ながら視聴者の懐に飛び込んだコメントではないか。⁸

蛇足になるが、磯村は後日『放送80年～それはラジオからはじまった』のインタビューに対して次のように述懐している。

「自分の責任で、自分の言葉で話す。いわば署名記事を目指しました。当初は原稿を使いましたが、それだとニュースを読んでしまうので、すぐに数字等を書いたメモだけを時々見るだけで原稿は使いませんでした。だから『語るニュース』になった。時代を後退させないためにも、（現代の）キャスターはもっと自分の言葉で、と思います。」

磯村はキャスターの仕事として“自分の考えをただ語るのではなく、きちんとしたニュースを（記者・デスクが吟味した記事を）自分の言葉で語ること”の大切さと、キャスターニュースの目指すところを簡潔に指摘している。

⁷ NHKアーカイブズ収蔵（1974. 4. 1放送）

⁸ 『ちょっとキザですが』磯村尚徳（1975. 11. 15初版 講談社）

メモ -----

そして、85年10月、テレビ朝日に『ニュースステーション』が登場する。

“民放4番目の指定席”と揶揄され続けてきたテレビ朝日が、『木島則夫モーニングショー』のプロデューサーだった小田久栄門報道局長を仕掛け人に、電通の桂田光輝RT局長、オフィス・トゥー・ワンの海老名俊則社長を巻き込んだプロジェクトを発足させ“一発逆転”を狙った。キャスターにはTBS出身の視聴率男・久米宏を起用した。

小田は1年半にわたって『ニュースセンター9時』や『ニュースコープ』を徹底的に分析して、○上から伝えるニュースではなく視聴者が見たいニュース。

○中学生にもわかる、わかりやすいニュース。

○刺激的なニュース。

○生の機能や映像などを生かした立体的なニュース、

などをコンセプトに午後10時台に打って出た。

当初は視聴率でも苦戦を強いられたが、翌年早々のスペースシャトル「チャレンジャー事故」やフィリピンのマルコス政権の瓦解とアキノ大統領の就任などがきっかけとなって“夜の報道番組”として定着し、以降、同種の番組の追従を許さない強カソフトとして君臨した。

番組は18年半続いたが、久米は“ジャーナリスト”や“キャスター”ではないとし、「番組の司会者であり、番組進行のプロだ」と言い切った。時には当時の政権・与党筋から攻撃も受けたが、萎縮するどころか逆に反発のエネルギーとして利用するしたたかさを示した。

----- メモ

『ニュースセンター9時』や『ニュースステーション』など夜のワイドニュースの成功で、このほかの民放でも夜のニュース番組に力を入れることになった。

同時に、女性キャスターも一気に進出した。

NHKは『ニュースセンター9時』(40分枠)の後番組として、1988年4月には80分枠に拡げて『NHKニュースTODAY』をスタートさせたが、『ニュースステーション』を超える実績を上げることなく、翌年には再び60分枠に戻した。

そして、1990年から3年間『NHKニュース21』と続き、1993年には30分に短くした『NHKニュース9』となった。

これらは、報道局の記者がキャスターを担当するケースが多かったが、それぞれの個性を打ち出した番組コンセプトを持ちながら『ニュースステーション』に立ち向かって、夜のニュース番組の覇を競った。



そして、再度、久米の壁に挑むかたちで、2000年4月からそれまでスポーツ・芸能分野の担当が主であったアナウンサー堀尾正明をメインキャスターに据えて『ニュース10』をスタートさせた。

『ニュース10』01年9月11日オープニング前倒しの後⁹

(堀尾キャスター) 台風のニュースをお伝えしようと思ってたんですが、たった今、こういうニュースが入ってきました。CNNテレビによりますと、ニューヨークの世界貿易センタービルに、11日、航空機が突っ込みました。(略)

(NYリポート中島将誉記者・音声のみ) このビルは、観光客もよく訪れるところで、2棟あるうちの1棟の上は、観光用の展望台になっていました。

(堀尾キャスター) アッ!

(中島記者) いま、現在、こちらでも火が大きく見えました。

(堀尾キャスター) いま、2機目の飛行機が突っ込んだようにも見えたんですけど、そこらは確認できますか?…… ###



『ニュース10』資料映像

しかし、『報道ステーション』にも差をつけられることとなり、キャスター、制作者たちの健闘むなしく、5年で10時台からの撤退を余儀なくされた。

この間、社会生活のスピードアップで視聴者を取り巻く世界がせわしくなり、それに合わせて番組のテンポを“歯切れのよいコメント”で出そうとしたことなどから、[文語調・漢文脈]や[体言止め]が多用されることになった。

軌を一にするように、より刺激的なカラーのスーパーが画面に踊るようになってきた。

そして、2006年4月に『NHKニュースウオッチ9』に引き継がれた。

『NHKニュースウオッチ9』06. 4. 4. オープニング¹⁰

タイトルの後、VTR『被爆桜 被害』静かな効果音に続いて

⁹ 総合テレビ放送同録より

¹⁰ 総合テレビ放送同録より

(コメント)

Q 原爆に耐え、60年余り生き延びた被爆桜。

Q 今年も、枝いっぱい花をつけた。

Q その苗木が何者かに折られた。被爆桜を未来に残そうと市民が植えた苗木だ。

(ON) なんで、こんなことせないけんのんかね)

Q 小さな芽が出たばかりだった。

Q この公園の6本すべてが折られてしまった。

(ON) 全部ですか? 情けないのひとつですよ。

元の原稿は次のようなものだった→→→

広島市では、原爆で被爆したあとも生き続ける「被爆桜」が、平和のシンボルになっていますが、市内の公園に去年植えられたばかりの桜の苗6本すべてが、何者かに折られているのが見つかりました。……

この公園では、原爆投下直後から、近くを流れる川の水を求めて、被爆した人たちが大勢集まり、亡くなったと伝えられ、被爆60年を機に、去年11月、地元の住民グループが平和を願うシンボルとして、被爆した桜の木から接ぎ木して育てた苗木6本を植えました。……

同日・本記トップ項目『民主党代表選 菅氏も意欲 鳩山会館で桜を観る会』でも、

Q 注目の菅元代表と小沢前副代表。

2人が向かった先は、東京・文京区音羽にある鳩山会館だ。

Q この建物、鳩山幹事長の祖父、鳩山一郎元総理大臣の邸宅だった。

(ON) 当時のフィルムを当時のコメント付きで紹介した

(当時のコメント) Q 夜桜の美しい東京・音羽の私邸では、総裁就任のお祝いを受けたお返しに園遊会を開き…

Q 戦後政治の重要な舞台にもなった由緒ある場所だ。鳩山幹事長主催の恒例の「桜を観る会」。

Q 集まった民主党議員たちの関心は、3日後に迫った代表選挙だ。

元の原稿は次のようなものだった→→→

今夜、東京都内にある鳩山会館で開かれた花見の会に、小沢・菅の両氏も出席し、報道陣の前で笑顔で握手しました。(略)

菅氏が「新しい代表が決まれば、一兵卒だろうが、何でもやるつもりだ」と述べました。

代表選挙は、小沢氏・菅氏の2人が立候補に意欲を示したことで、2人による選挙の公算が強まったという見方が出ています。(略) # # #

こうした、ことばによる演出を否定するものではないが、私からすると「なんだか味気ない」、
「文章に深みが足りない…」などの感想が先にたってしまう。しかし、これが“現代風”と言うものであろうか。

《ショートニュース、フラッシュニュースが便利》

朝、夕、夜のニュースやニュース番組が、解説や中継などを使って長尺の重点項目を前面に立てて激しい視聴率競争が繰り返される中で、短い時間にできるだけ多くのニュース項目を伝えようと、いわゆる「フラッシュ・ニュース」や「ショート・ニュース」が登場する頻度も増えた。

06年9月6日に秋篠宮妃の紀子さまが男の子を出産されたショートニュースは、¹¹

秋篠宮妃の紀子さまは、6日朝、東京都内の病院で、男のお子さまを出産されました。皇室に男のお子さまが誕生したのは41年ぶりです。

誕生された男のお子さまは、身長が48.8センチ、体重が2558グラムと、標準よりやや小さめですが、宮内庁によりますと、十分に発育する妊娠37週目に入っているため体重は少なめでも、心配はないということです。

(国内の反響に続いて)

紀子さまが男のお子さまを出産されたことについて、外国の各メディアも、東京発の速報で伝えるなど、海外での関心の高さをうかがわせています。…… # # #

午前中のテレビは、各局ともご出産のニュースで塗りつぶされたが、紹介したものは本記としてほぼ完成したニュース原稿となっている。忙しい人たちや“ながら”視聴者にとっては、親切なサービスにちがいない。このような短いニュースは、携帯電話でのサービスをはじめ、文字放送や車・列車などの車内掲示サービスなどに利用されていて“どこでも情報”としていまや欠かせないものとなっている。

メモ -----

久米宏の後を継いだ古舘伊知郎が夜のニュース戦争の中で健闘している。テレビ朝日の『報道ステーション』は、こんな調子である。

『報道ステーション』2006年9月8日の、自民党総裁選告示日に3候補をスタジオに迎えてのコメントは、¹²

(安倍さんに、と枕詞の後)

¹¹ NHKアーカイブズ資料より

¹² テレビ朝日放送同録より

われわれマスコミの仕事ってというのは、居直っては決していけませんけれども、天気予報を含めて、予報する予想する。気が付くと先走り屋が仕事みたいなネ。

そういういけないところも確かにあると思うんですけども。なんかマスコミは7割・8割安倍さんに傾いてと。独走態勢、もう消化試合ってことも、しきりに言っている。

これ、安倍さんの実感として、7割・8割 実感ありますか？

-----（略）----

あのねー。ちょっと他にもコマーシャルを挿んで聞きたいこともあるんですけどヨ。きょう、なんか閣議で、象徴的に見えたのが。

ちょっと、これねエ。

（左から麻生、安倍、谷垣と閣議室前室で並んで座っている写真を出しながら）

写真を用意しました。

フィンランドに小泉さんが行かれているから、代理ということで官房長官の安倍さんが座っているのは、百も承知ですけども、どうも、両サイド、右大臣・左大臣みたいですネ。

こりゃ、麻生さんが幹事長になって、安倍内閣で。

一方の、谷垣さんは干されるなんでウワサがありますよねえ。考え方が違うから。

チョット、人事面。CMの後、限られた時間でですけども聞きたいです。

（CMへ）###

徳光和夫やみのもんたに憧れてアナウンサーになり、プロレス中継などで鍛えただけにテンポはすこぶるよい。が、“語るに落ちた”感じがするのはなぜだろうか。古館流が際立っているようにも思う。

----- メモ

11 “耳のことば” への回帰を

放送の「ニュースのことばに」について時代的な流れとともに見てきたが、まさに“世のうつろい”を実感することになった。

『流行語大賞』に見られるように、あるグループが使い始めたことばが波紋のように拡がっていったケースやテレビをはじめとするマスコミが先行して使い始め、“現代のことば”として爆発的に拡まったものまでさまざまである。

そして、また、それらの多くは忘れ去られるスピードも速いのである。

放送は人びとの生活の中に寄り添って生きているものである。そして、文体の面について見ると、ラジオ放送が始まった10年後に「放送用語並びに発音改善調査委員会」（現在「放送用語委員会」として継続）が発表した「放送用語の調査に関する一般方針」に示された基本の精神は、今で

も引き継がれてきている。

一般方針は、

○美しい語感に富む“耳のことば”を建設し、放送効果の充実を図る。

○放送用語としての共通用語は、現代の国語の大勢に順応して大体、帝都の教養ある社会層において普通に用ひられる語彙・語法・発音・アクセント（イントネーションを含む）を基本とする。としている。

私の印象では、1970年代までは、比較的“伝統的な山の手ことば”に準拠して、ニュースや番組が作られていたように思われる。しかし、視聴率競争が激化した80年代以降は、若者ことばを中心に置いて視聴率を稼ぐニュースや番組、また、体言止めによるテンポ感に頼ったニュース・番組の制作が目立ってくるようになった。また、ワイドショーに代表される生活情報番組の隆盛もこの動きに拍車をかけたのではないだろうか。

交通手段が陸上・海上から航空へ、また通信手段が電信からインターネットなどへ発達するともなって、世界規模で“時間の短縮”の現象が進んでいる。放送でもこれに歩調を合わせるように“テンポ感”が制作の全面に出てくるようになったようである。

こうした演出は多くの視聴者に受け入れられていることは確かであり、番組ばかりではなくニュースにおいても、ことばの効果としての工夫に大いに挑戦してよいだろう。ただ、原則は常に念頭に置いておくということをくれぐれも忘れないでほしい。

06年8月ローカル局のニュース企画のリードにも、次のようなものが見られた

大きな被害をもたらした台風〇号から、まもなく1年。この時間は行政や地域の災害対策の課題や取り組みについてシリーズでお伝えしています。

先月の豪雨で住宅の浸水や土砂崩れなどの被害が相次いだ△△市。市役所には、市民からの災害情報の提供や問い合わせが数多く寄せられ、市の職員や消防団員の間での情報の共有や、細かい地区ごとの被災状況の把握に時間がかかりました。…… ###

今や、多くの商業施設などが立ち並ぶ××市新都心地区。かつては、住宅などが立ち並ぶ基地でした。…… ###

私個人の経験からすると、こうした文章表現上の工夫や挑戦は、日常の取材出稿や編集制作という場面ではなく、いまでもラジオ第1放送で続いている長寿番組『リレーニュース 郷土の話題』（日曜日 朝）の原稿として書くことを、毎週でもよいから挑戦してみることをお勧めする。かつ

ては記者修行の場とされていたこの番組が話題に上ることが少なくなっているように思えて一抹の寂しさを覚える。

放送では“やまとことば”とまでは言わなくとも、たおやかで落ち着いたある、さらに細やかな表情・表現を含んだ“やさしいことば”を使ってほしい。それによって、とにかくギスギスしてきたといわれる現代社会の潤滑油的な役割を果たすことが出来ないだろうか。

美しい語感に富む“耳のことば”への回帰が、いま求められているように思う。

おわりに：未曾有の大災害「東日本大震災」を経験して

2011年3月11日（金曜日）午後2時46分、岩手から福島にかけての東方沖の太平洋でマグニチュード9.0の巨大地震が発生した。三陸での津波は40m近くに達したところも観測されている。岩手・宮城・福島3県を中心に1万9千人を超える犠牲者と行方不明者が出た。亡くなった方々やご遺族に対して心からお悔やみを申し上げる。

国会中継に『緊急地震速報』がスーパー速報されて間もなく東京も激しい揺れに襲われた。伊藤健三アナウンサーが緊迫した声でスタジオから震度など第一報を伝えた。

午後2時46分ごろ、東北地方で強い地震がありました。震度7が宮城県北部です。震度6強が宮城県中部、福島県中通り、福島県浜通り、茨城県北部などとなっています。

この大震災では、地震と津波による甚大な被害に止まらず、東京電力福島第一原子力発電所の炉心溶融と建屋の爆発に伴う大量の放射性物質の放出という“想定外”の大災害が発生した。いつ終息するのか全くめど立たない現在だが、発災直後から関係者の間で“想定外”ということばが「あたかも当然のように」使われ始めた。それは「想定していない事態だから認可・設置・管理者の責任は問われようがない」との強い意思表示のように聞き取れる発言であった。

これについて『放送研究と調査』の2011年7月号で大貫康雄専門委員は、
「原発事故の対応で日本政府と東京電力に各国のメディアは鋭い批判を展開する。…肝心の日本の大手メディアは、おもに政府や東電の発表を伝え、政府広報機関のような印象を与える。…政府と東電の会見は暫く他人事のような印象を与える」

と、外国の報道と国内大手メディアの報道を比較してその姿勢に警鐘を鳴らした。

また、同誌9月号では吉沢信主任研究員が
「「想定外」ということばを考える場合、地震・津波のような純粋な「自然災害」と人が造った「原発」を同列には扱えないだろう。…原発の被害想定は人間が勝手に「想定外」と「想定内」の線引きをして「そういうことが起きることはないだろう」と決めただけともいえる。…今回の原発事故

被害は「科学技術は自然を克服できる」という考えに限界があることを示した。

「想定」とはあくまで「仮想」の話、つまり「仮にそうだと思うこと」である。人類が地球で今後も営みを続けていくためには、実際に起きる事実は「想定の外」にもある得ることを心に刻んで日々を送らねばならないと思う」

と指摘した。

また、大震災報道では政府が発表する「自主避難」というあいまいなことばを多用したほか、放射線量については「直ちに人体に影響を及ぼす数値ではありません」とのフレーズをそのまま引用して報道した。

こうした“言い換え”や“視点のすり替え”は、先の太平洋戦争における大本營の発表の記憶を呼び起こさせる。すなわち「退却・撤退」を「転戦」と言い、「わが軍は敵に甚大な被害をもたらした」と発表する一方で「わが軍の被害は軽微なり」と一言を付け加えることで実情を糊塗したことを忘れてはならない。

これらは、単にことばの表現について思考を巡らせるだけでなく、ことばの意味をしっかりと吟味して報道を行うという基本的な姿勢が大切であることを物語っている。

放送が広範な民衆に影響を及ぼすメディアとして、事実を伝えることによって民主主義の根っこの部分を支える役目を負わされていることを改めて認識する必要に迫られていると思う。

歴史的イベントでの用語や仮名使い、それに地名などは、資料を原本とし原則として当時のものをそのまま使用した。漢字については、原則として常用漢字に置き換えた。敬称は略した。

参考資料

『20世紀放送史』（NHK）	『民間放送50年史』（民放連）
『NHK報道の50年』（刊行委員会）	
NHK放送博物館資料	NHKアーカイブズ資料
総合テレビ放送同録	テレビ朝日放送同録

ほか

